



心を込めて料理の下ごしらえ



食を通じて交わされるコミュニケーション



通行人も思わず足を止め覗き込む

水戸市

サンイチマル  
3110 食堂実行委員会

# 大人と子どもがゆるやかにつながり、 学び、経験する「まちの縁側」

## 《活動概要》

310 食堂は「町の大家族になろう」を言葉に、様々な人が気軽に集い、食を通じた緩やかなつながりが生まれる場として平成28年9月に開始し、参加者は子どもから高齢者まで1,000人を超えました。ボランティアスタッフは小学生から70代まで多世代に渡り集まっています。

## 《きっかけ》

回を重ね、食事に来る子どもとボランティアが顔見知りになってきたので、さらにつながりを深めるため、「世代間をつなぐ子どもワークショップ」を企画しました。高校生や大学生を中心とした学習支援を行ったり、餅つきや七輪で魚を焼くなどの「日常的な非日常」体験を通して子どもの経験不足を補いながら、より多くの人が集まり、つながりを広め深める場を作ります。

## 《活動の特色》

幅広い年代からボランティアスタッフが集まり、高校生や大学生など若い力が活躍しています。利害なく皆で一つのものを作る温かさを感じられることや、事

前に決められた役割分担ではなく、各々がやれる範囲でやりたいと思つことをやる、という点がやりがいになっています。ワークショップでは、子どもが自由な発想で作業する中で、周囲と自然に会話が生まれるよう工夫しています。

## 《課題》

地域の高校や大学とつながりを深め、学生ボランティアの派遣だけでなく、活動についての理解を深めてもらうためのアプローチを行うこと。また、広報等を充実させて新たな支援者の発掘、地域の多様なつながりの実現を目指すこと。

## 《目標》

当事業をモデルとして他地域にも広げ、やってみたい人達のサポート役となること。また、中高生に向けた勉強

部屋を作り、学びや経験の場となる学びあいスペースを企画したい。



## Profile サンイチマル 310 食堂実行委員会

代表 土屋 諄良・横須賀 聡子

住所 水戸市天王町2-32 village310内

電話 029-291-3100

